

報道関係各位

2015年7月1日

「北海道新幹線」開業応援企画

北海道内全 179 市町村の画像を使った

「北海道新幹線」のピクセル・モンタージュ作品展示

JRタワーホテル日航札幌(札幌市中央区北5条西2丁目5番地、総支配人 中島浩一)では、今年度末の開業まで300日を切りよいよ間近となってきた「北海道新幹線」をオール北海道で歓迎する趣旨のアート展を、ホテル1階ロビーで7月1日(水)より9月30日(水)まで開催いたします。

本企画では、北海道内全179市町村の魅力溢れる画像を使用したピクセル・モンタージュ(正方形に切り抜いた写真の集まりによって描いていく手法)をその第一人者である市川健治氏に依頼し「北海道新幹線」をテーマとした作品を新たに制作しました。作品を通じて、ホテルのお客様や地域の皆さまに「北海道新幹線」をより身近に感じていただくことで、北海道全域に開業効果を上げていきたいという思いを込めたアート展です。JRタワーホテル日航札幌では、「北海道新幹線」の開業は観光業界を始めとする北海道内経済の起爆剤になる好機と捉えています。来るべき札幌延伸に向けて、北海道内各地域の四季折々の魅力を積極的に情報発信し続けることにより、更に多くのお客様をお招きし、おもてなしをする準備を整えて参ります。



●展示場所: ホテル1階ロビー
(ご自由に無料でご覧いただけます)

●期間: 7月1日(水)~9月30日(水)

●作品数: 今回のお披露目作品「北海道・百景借景『時代を越えて。未来へ。』」を含む全11点

7月1日(水)11時よりホテル1階ロビーにて作品の除幕式を開催いたしました。
(写真右より、北海道新幹線PRキャラクター「どこでもユキちゃん」、北海道総合政策部 交通政策局新幹線推進室 室長 本間研一氏、アーティスト 市川健治氏、JR北海道ホテルズ株式会社 代表取締役社長 石見誠嗣)

●アーティスト/メディアクリエイター 市川 健治(いしかわ けんじ)氏

1990年に考案した「ピクセル・モンタージュ(Pixel Montage)」という技法を用いた作品のスタイルで、日本グラフィック展、日本ビジュアル・アート展、APA写真ビエンナーレ、プリント21グランプリ展、現代日本美術展、岡本太郎現代芸術賞等、数々のコンペティションで受賞歴を持つ。東京・横浜・名古屋・上海・ニューヨーク・ミラノ・ポローニャ・アムステルダム・アントワープ・ブエノスアイレス等、国内外を問わずアートフェアや展覧会に出品している。

■報道関係の方からのお問い合わせ先

JRタワーホテル日航札幌 マーケティンググループ 大嶋弥生

TEL.011-251-6325 / FAX.011-218-6672

marketing@jrhotels.co.jp ※ご取材や写真のe-mail送付をご希望の際は、お気軽にお申し付けください。